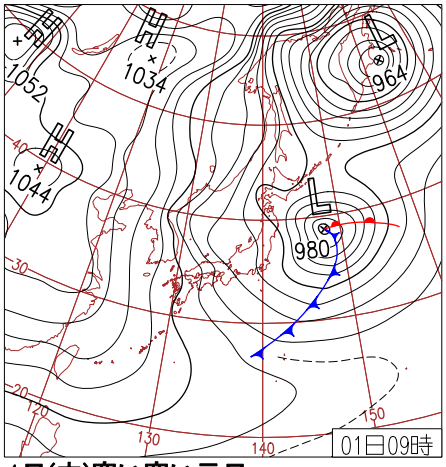
日々の天気図

No. 156

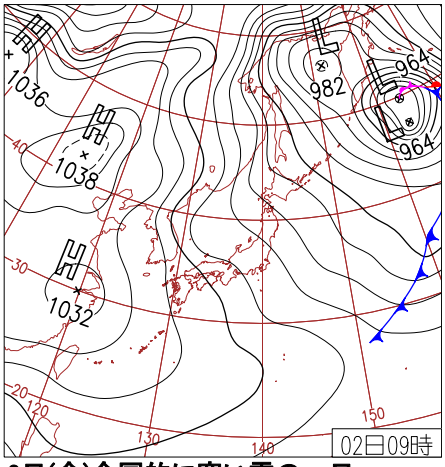
2015年 1月

・１日～３日、強い寒気が流入し、全国的に気温が平年を大幅に下回る。全国927地点中、750地点以上で冬日、250地点以上で真冬日。
・30日、本州南岸を通過した低気圧の影響で関東甲信～東北太平洋側は平地でも積雪。東北太平洋側では日降雪量20cm以上となる大雪。



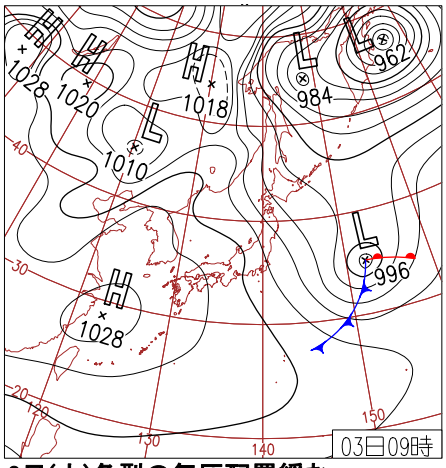
1日(木)寒い寒い元日

冬型の気圧配置が強まり、強い寒気が入って日本海側は雪、長野県小谷で日降雪量64cm。太平洋側も雪が降り最高気温は5℃前後となった所が多い。下関で初氷。北海道で震度4。



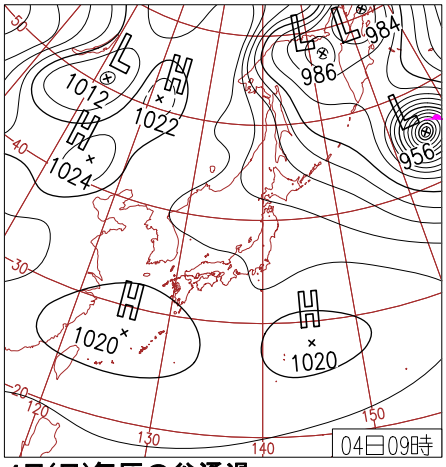
2日(金)全国的に寒い雪の一日

日本海側は雪、西日本～東海や東北は太平洋側も雪。気温は低く、全国の約3割にあたる313地点で真冬日。青森県、北海道は196地点全てで真冬日。北海道滝上で最低気温-27.6℃。



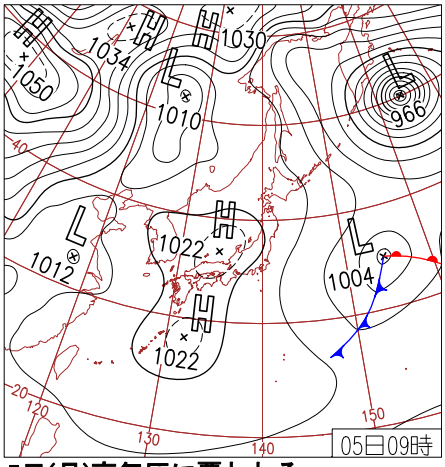
3日(土)冬型の気圧配置緩む

西から移動性高気圧が張り出し、冬型の気圧配置が緩む。上空の寒気の峠は越え、日本海側の雪は弱まる。放射冷却が加わって最低気温は全国的に低く、784地点で冬日。



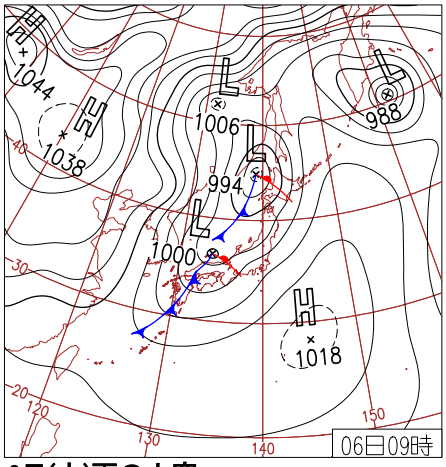
4日(日)気圧の谷通過

沖縄・奄美と西日本は高気圧に覆われ概ね晴れ。北海道も冬型の気圧配置が弱まり晴れた所が多い。東日本、東北は気圧の谷に伴う雲域が通過し、日本海側で雪や雨。



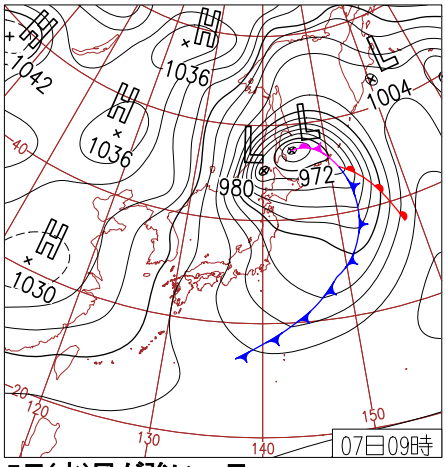
5日(月)高気圧に覆われる

移動性高気圧に覆われ北日本の日本海側を除き概ね晴れたが、夜には西日本に気圧の谷が接近し雲が広がる。気温が上がり、最高気温は北海道の一部を除き3月並となった所が多い。



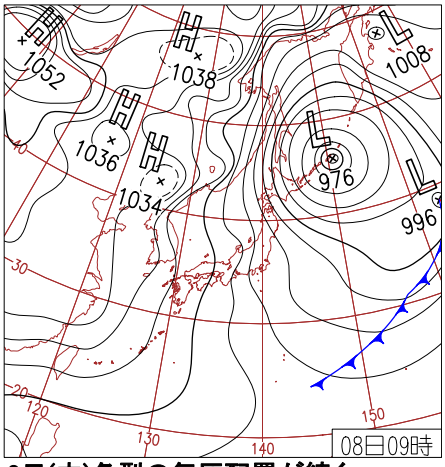
6日(火)雨の小寒

低気圧や前線の通過で全国的に雨。朝の最低気温及び日中の最高気温は全国的に平年より高く、3月～4月並の暖かさ。松山市でウメ開花。石垣市でヒカンザクラ開花。



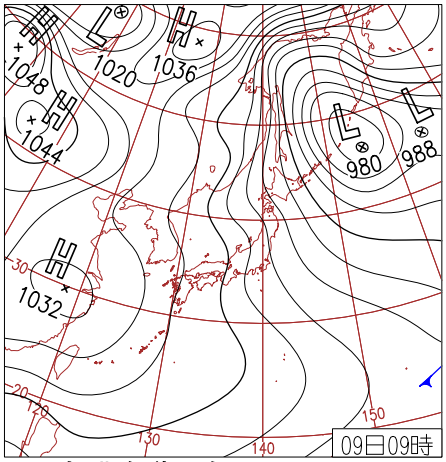
7日(水)風が強い一日

低気圧の発達に伴い、北日本は猛ふぶき。北海道えりも岬で最大瞬間風速43m/s。朝の最低気温は平年より高かったが、日中の最高気温は全国的に平年並～平年より低い。



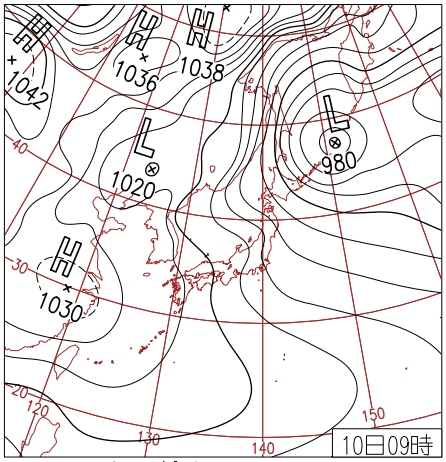
8日(木)冬型の気圧配置が続く

千島近海の発達した低気圧の動きは遅く、新千歳空港は暴風雪のため乗客が夜明かし。山陰以北の日本海側は雨や雪が続き、太平洋側は晴れ。宮城県白石で最大瞬間風速34m/s。



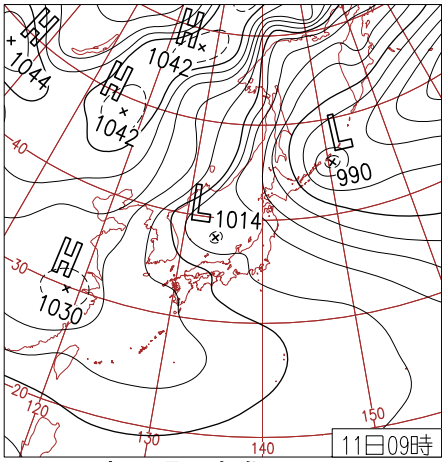
9日(金)北海道は冷え込み弱い

沖縄・奄美と西～北日本の日本海側は雲に覆われ、雪や雨の所が多い。その他の地方は概ね晴れ。前日に続き、北海道は所々で最低気温が4月中旬並。北海道で震度4。



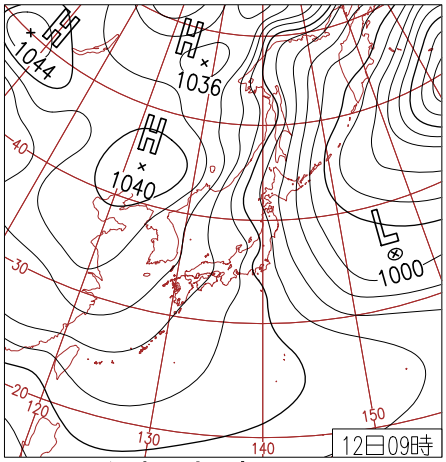
10日(土)冬型続く

冬型の気圧配置が続き、山陰以北の日本海側で曇りや雪。九州や関東甲信では晴れたが、寒気に伴う雲が流入した近畿や東海は一部で雨。北海道羅臼で最大瞬間風速31.3m/s。



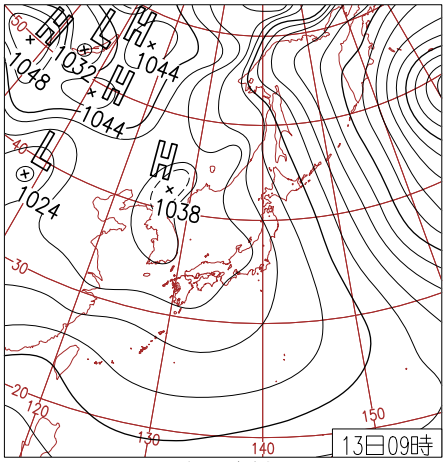
11日(日)福井県で竜巻

冬型の気圧配置の中、日本海の低気圧が本州を通過。北日本の日本海側は雪。山陰～北陸は雨から雪や雷に。福井県坂井市とあわら市でF1、F0の竜巻。長野県小谷で日降雪量40cm。



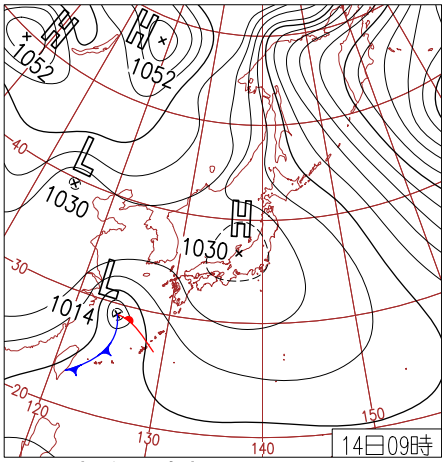
12日(月)網走で流氷初日

冬型の気圧配置が強まり日本海側は雪、西日本は太平洋側でも所々で雪や雨。東～北日本は風が強く、栃木県那須大島で最大瞬間風速27.7m/s。網走で平年より9日早い流氷初日。



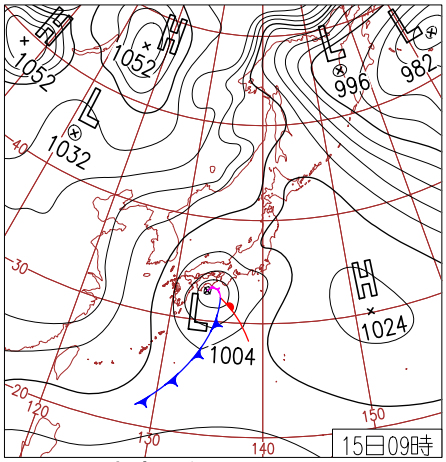
13日(火)西から冬型緩む

西～北日本の日本海側を除きほぼ晴れ。北日本は寒気が抜けて最低気温の高い所が多く、北海道枝幸町歌登では平年より10.2℃高い-5.3℃。カロリン諸島近海で台風第1号発生。



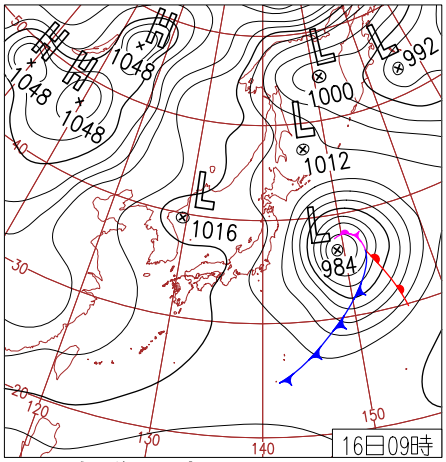
14日(水)冬型崩れる

1月7日から続いた冬型の気圧配置が崩れ、低気圧が九州に接近。雨域は沖縄・奄美から西日本にかかり、その他の地方は高気圧に覆われ概ね晴れ。熊本市でツバキ開花。



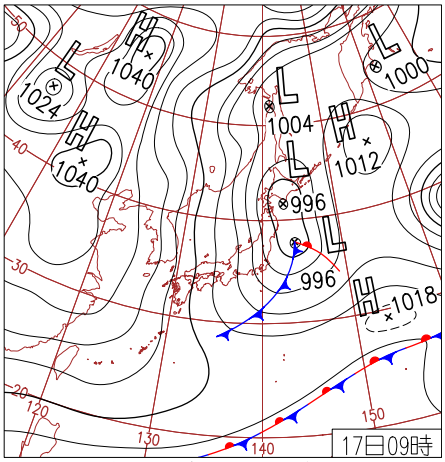
15日(木)南岸低気圧通過

低気圧が発達しながら東北東進、九州～東北南部で雨や雪。甲府、前橋などで積雪。高知県室戸市佐喜浜で54mm/1h等、主に西日本の107地点で1時間降水量の1月の1位を更新。



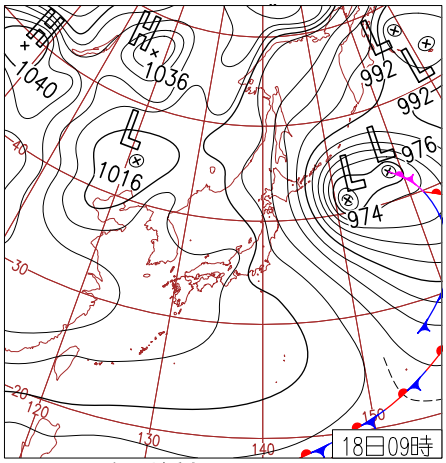
16日(金)厳しい寒さ一服

低気圧が去って風もおさまる。太平洋側は概ね晴れ、日本海側も雨や雪は弱く、概ね穏やかな天気。気温は平年より高く、最低気温は全国的に3月並の所が多い。



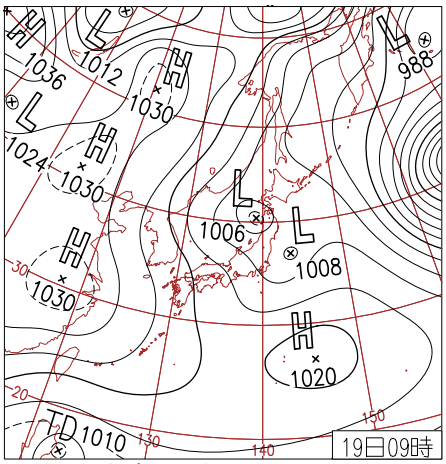
17日(土)冬型の気圧配置強まる

低気圧発達に伴い次第に冬型の気圧配置が強まり北日本は暴風雪。山形県酒田市飛島で最大瞬間風速30m/s。群馬県みなかみ町藤原で日降雪量60cm等、東日本の山沿い中心に大雪。



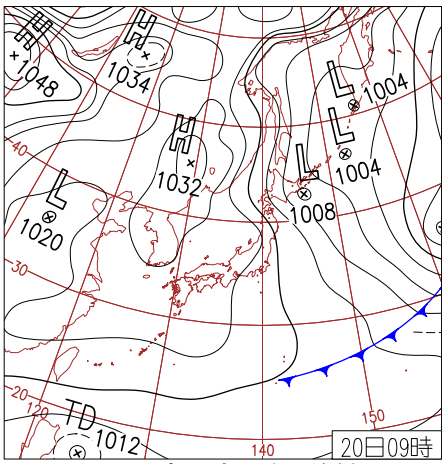
18日(日)冬型緩む

冬型の気圧配置が西から緩み、北日本日本海側の雪を除き概ね晴れ。大学入試センター試験は北海道の一部で雪のため開始時間を遅らせた。北海道羅臼で最大瞬間風速33.8m/s。



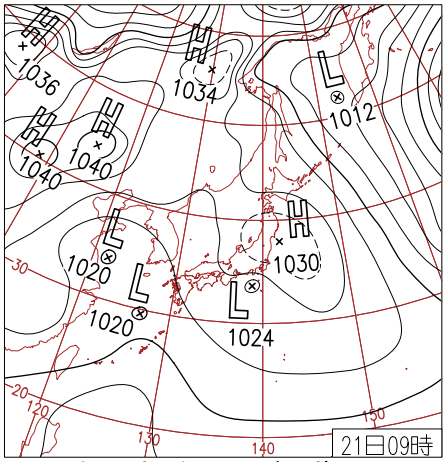
19日(月)低気圧通過

台風から変わった熱帯低気圧に伴う雨域が先島諸島にかかる。西～東日本の日本海側は冬型の気圧配置で、雨や雪の所が多く、太平洋側は概ね晴れ。北日本は低気圧が通過して雪。



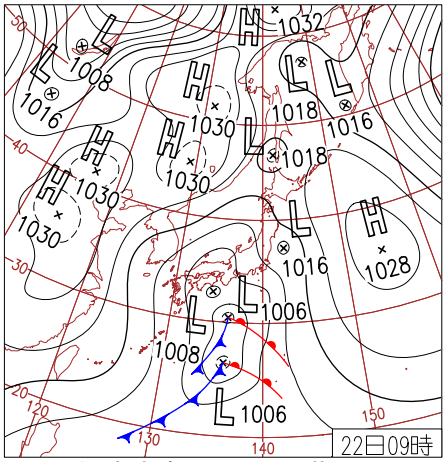
20日(火)西～東日本は冬型緩む

北日本は冬型の気圧配置で日本海側は雪。日本海に高気圧が張り出して、山陰～北陸は午後から次第に雨や雪がおさまる。九州、四国と近畿～東北の太平洋側は、ほぼ晴れ。



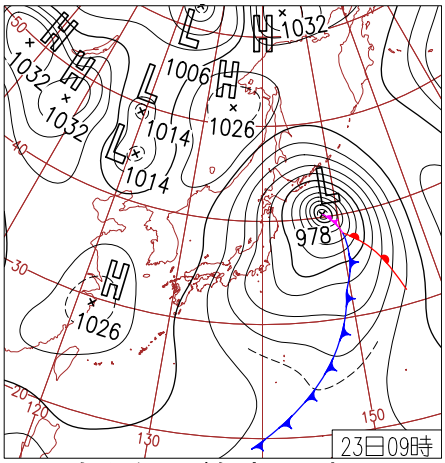
21日(水)関東、気温上がらず

関東は朝から雪や雨で、最高気温は平年より4～5℃低く東京では平年より5.5℃低い3.8℃。最低気温は、福島県南会津町田島で-19.7℃となり観測史上1位。神戸で初霜。



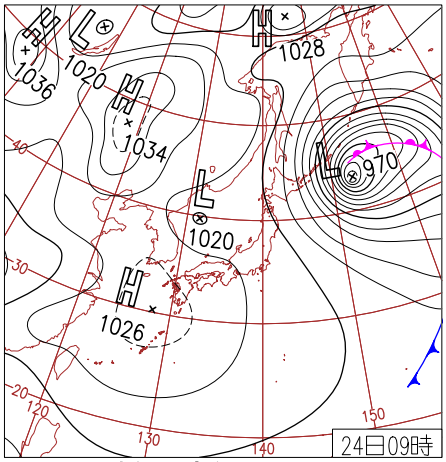
22日(木)宮古島でサクラ開花

低気圧の東進に伴い西日本から東日本へと雨域が広がり、山間部は雪の所も。中国地方は雨量が多く、岡山県真庭市上長田で73mm等、4地点で日降水量の1月の1位記録を更新。



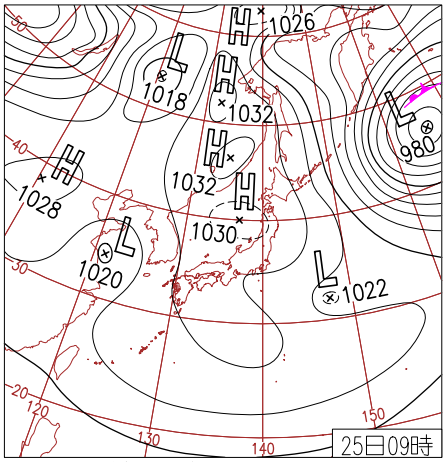
23日(金)低気圧が急速に発達

冬型の気圧配置強まる。北海道の根室、網走地方を中心に暴風雪、大雪。根室市厚床で日降雪量51cmとなり史上1位を更新。桜島で爆発的噴火、噴煙4000m以上は前年6月以来。



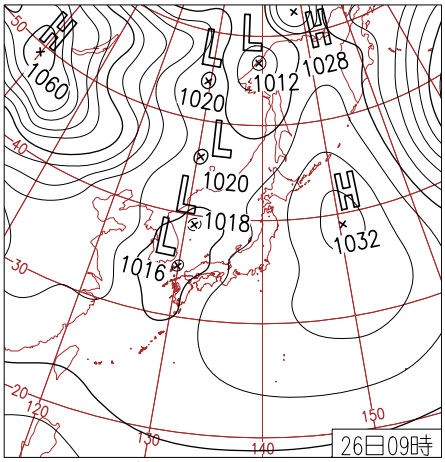
24日(土)沖縄に寒気

沖縄・奄美～東日本は高気圧に覆われて晴れ。北日本も太平洋側では概ね晴れ。北陸は低気圧が接近し夜に雨や雪。寒気により、沖縄の28地点中13地点で最低気温が10℃未満に。



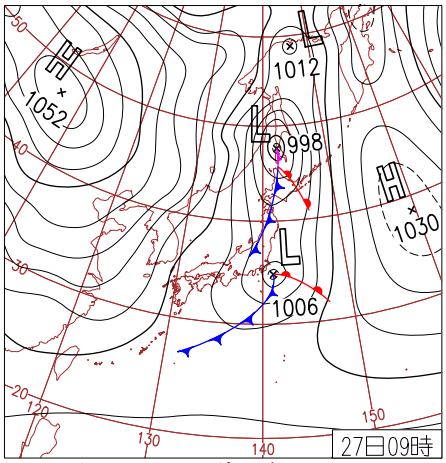
25日(日)穏やかな一日

高気圧に覆われ風は弱く、全国的に晴れ。朝の最低気温は、冷え込んだ東北北部を除きほぼ平年並。日中の最高気温は全国的に平年より高め。静岡市で平年より5日遅くウメ開花。



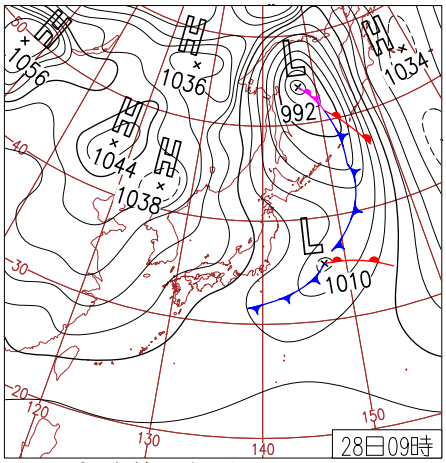
26日(月)天気下り坂

未明に九州で雨が降り出し、夜には東日本も雨。全国的に最低・最高気温とも3月中旬～4月上旬並の所が多く、九州の一部では最低気温が5月上旬並。東京でウメ開花。



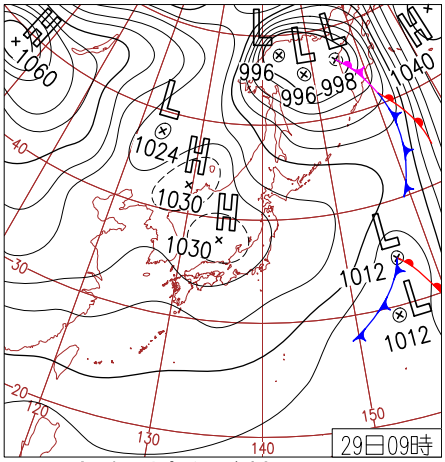
27日(火)3月～4月並の気温

暖気の流入により全国的に最低・最高気温は3～4月並と高く、昨年12月1日以来の真冬日地点ゼロ。沖縄県宮古空港で48.5mm/1h、日降水量157.5mm。九州各地でウメ開花。



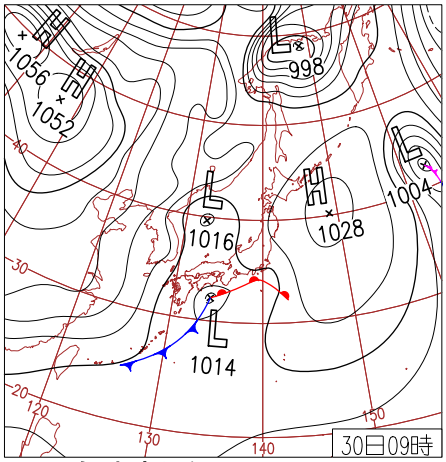
28日(水)次第に冬型に

日本海側は雪や雨。太平洋側は概ね晴れたが、近畿や関東の所々で雨や雪。前日の暖気が残り最低気温は北日本の日本海側を除き全国的に平年より高い。長崎市でウメ開花。



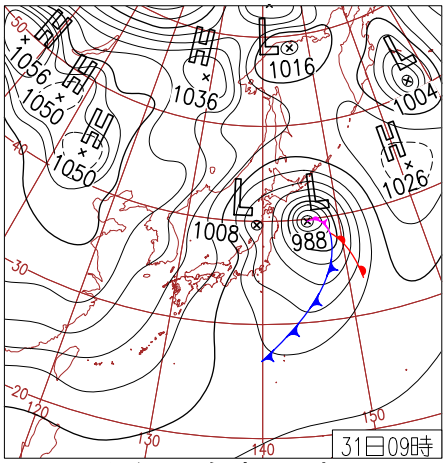
29日(木)冬型すぐに緩む

沖縄は湿った気流により雨。西日本は夜に低気圧が発生、雨域広がる。東～北日本は太平洋側を中心に概ね晴れたが、日本海側は所々で雪。那覇市、奄美市でヒカンザクラ満開。



30日(金)南岸低気圧で雪や雨

低気圧が日本の南岸を通過し全国的に雪や雨。東京3cm、甲府6cmなど東日本太平洋側の一部で積雪。東北太平洋側では、仙台23cmなど日降雪量20cm以上となる大雪。



31日(土)低気圧、急速に発達

三陸沖の低気圧が発達、日本付近は強い冬型の気圧配置に。北陸～北日本を中心に暴風雪や大雪。北海道根室市弥栄町で最大瞬間風速29.1m/s。岐阜県白川村で日降雪量54cm。